

■飯山高校が初の甲子園出場へ！

7月21日に松本市野球場で行われた『第101回全国高等学校野球選手権長野大会』決勝で、地域の高校である飯山高校が伊那弥生ヶ丘高校を5対4（延長10回サヨナラ）で下し、初の甲子園出場を決めました。

飯山高校は、平成19年に飯山南高校と飯山照丘高校が統合して開校し、次いで平成26年に飯山北高校が統合して誕生した高校です。会員の皆様の中にもOBやOGが多数いらつしやることと思えます。

木島平村からは、選手2名とマネージャー1名がベンチ入りしており、村からも『むら人応援激励金』を交付して健闘を称えるとともに全国大会での活躍を祈念しました。

初の甲子園では、大会4日目の第2試合に出場ということで、この会報が皆様のお手元に届く頃には結果が出ていることかと思いますが、1日でも長く甲子園で試合ができるよう、皆様の応援をよろしく願います。



役場正面にも懸垂幕を掲示

※詳しくは広報きじま平17ページをご覧ください。

■調布市商工まつりに出店します

調布市商工まつりに今年も木島平村が出店します。村から新鮮な野菜などをたくさんお届けします！

【日時】 9月14日（土）～15日（日）午前10時～午後4時
【場所】 調布駅前広場

■9月は集落の秋祭り！

9月は五穀豊穰を祈願した秋祭りが各集落で開催されます。この機会に故郷へお越しいただき、古くから伝わる伝統的な舞を堪能されてはいかがでしょうか。

各集落のお祭り（夜宮）	
日程	集落
9／7（土）	山口、柳久保、西町市之割
9／14（土）	糠千、大町、中町南鴨、西小路、中島稲荷、内山
9／15（日）	庚、小見
9／21（土）	平沢
9／22（日）	高石、中村、北鴨

※概ね午後8～11時に行われます。

※詳細についてはご親戚等にお尋ねください。

※記載がない集落は夜宮を行わない予定の集落です。

背中

埼玉県比企郡川島町 野澤晴美（平沢出身）

山城家の次女として産まれ、ちっちゃえばあちゃ（ひいばあ）、おばあちゃん、おとうちゃん、おかあちゃん、ねえちゃの五つの背中があった。

それぞれが山城家を支えていく役割や仕事をこなし、春夏秋冬の厳しさを乗り越えながら、新たな小さな手（弟妹）を引っ張りながら昭和を駆け抜けた。

「詳細は令和元年6月会報 山城弘枝作文を御覧下さい(〇)」

美容師になる為に平沢から神奈川県に行き、結婚で埼玉県に引越して来て家族が出来た。

山城家には、私の長女が初孫で賑やかに始めた。

私と娘達で東松山IC付近で姉を乗せ、ながのんち（平沢）に帰省することが度々あり、車中よく娘達に言われていた。

関越を走り上信越に入る。埼玉、群馬から長野に入っていくと、「なんだがらあ。どうだがらあ。なにせってるんだがせってねんだが。」「われがあおらがあ。」ドンドンと方言が飛び交い、中野↓飯山↓中村辺りでは、すっかり方言でしか話していないんだと。それを聞き分けている娘達が凄いと思ってしまう。

ながのんちに着き、足首が象になってしまう長女「ブヨ嫌いっ！アブ怖いっ。」（ぶゆ。だけどな！）

うわあーと逃げながら、照明の周りを足をピンと揃えて飛ぶと発見した次女「へっぴりむしっキモいっ。」（カメ虫が正解だよ）そんな娘達も親になり、大好きながのんちのじいちゃんばあちゃんにひ孫を抱かせるべく車を走らせる。

若いね。とお世辞をいただく おとうちゃんおかあちゃんも寄る年波には勝てないことも多く、少し元気が出ない時に娘達がひ孫を連れて行くと、どんな菓よりも晴れやかな顔に戻ってくれた。

川島町は田んぼ畑に囲まれてとにかく平らな地形で、家からは富士山や秩父の山並みが見え、浅間山も見える。浅間山を見るとそのむこうが！と実家に帰りたくなってしまふ。

平沢に生まれ、長野と木島平が大好きで、娘達は幼少期の夏休みに2週間ほどお盆に迎えに行くまで父母に預かってもらったこともあり、自分達の出産を川島町が里帰りなのに、ながのんちで里帰りと言うほど同じように大好きでいてくれて。

次は私の孫達が方言を理解でき、木島平を愛してくれるのを願ってやみません。

大好きながのんちで、私がひいばあに見守られ、姉が背中に張り付いている愛、おとうちゃん自慢の鯉の池の前で、初ひ孫を真ん中に、愛おしいく座り眺めるひいじいひいばあの中と愛は、昭和、平成、令和に確実に引き継がれております。



会報原稿募集中！

【毎月5日までに左記へ送付ください。】

【送付先】

〒389 2392 木島平村役場内 ふるさと応援団事務局

FAX 0269 824121

✉ sei.saku@vil.kijimadaira.lg.jp